

社会科教育法

2単位 2年(後期)

梅津 正美・非常勤講師 / 鳴門教育大学

【授業目的】 中学校社会科を主たるフィールドに、社会科教育の目標・内容・方法・評価に関する理論と方法について講義・演習を行い、社会科教育実践力の基礎を培う。

【授業概要】 社会科授業構成の理論と方法について学ぶ。

【履修上の注意】 講義形式を主とするが、演習課題に対する口頭発表・討議やビデオ視聴などの学習形態を適宜取り入れる。

【到達目標】

1. 社会科授業構成論を類型的に把握できる。
2. 目標-授業-評価の一体化を観点に社会科授業を構成できる。
3. 学習指導案を書くことができる。

【授業計画】

1. 中学校社会科教育をめぐる諸課題とその解決にむけての視座
2. 社会科の理念と目的
3. 社会科教育の歴史と主要な論争
4. 社会科教育の目標
5. 社会科教育の内容編成
6. 社会科授業構成論(1)-社会科における「基礎的・基本的な内容」概念の解釈-
7. 社会科授業構成論(2)-社会科授業における「知識」「問い」「思考」の連関-
8. 社会科授業構成論(3)-社会科授業論の諸類型-
9. 社会科授業構成論(4)-教材解釈-
10. 社会科教育実践の分析(1)-教科書分析-
11. 社会科教育実践の分析(2)-授業分析-
12. 社会科教育実践の分析(3)-テスト問題分析-
13. 社会科評価論の新しい動向
14. 中学校社会科教育実践の課題
15. まとめと評価

【成績評価】 成績評価は、出席状況、演習課題への取り組み状況、学期末試験の到達状況を総合的に勘案して行う。

【再試験】 行わない。

【教科書】 教科書は特に指定しない。授業の進行過程で適宜教材プリントを配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219400>

【連絡先】

⇒ 梅津 . (オフィスアワー: umezu@naruto-u.ac.jp)

【備考】 平成 24 年度開講